

診療科紹介

呼吸器内科の紹介



呼吸器内科は、咳、痰、呼吸困難などの気道症状をきたす疾患や胸部異常陰影を呈する疾患に対応しています。胸部異常陰影と言ってもその陰影パターンのみから原因を特定することは困難であり、原因疾患は感染症、アレルギー、膠原病、腫瘍など多岐にわたります。当科では最新の呼吸機能検査や内視鏡診断機器を使用し、積極的に診断に取り組んでいます。

ブランドニュー トピック

Brand-new topic

咳嗽は日常診療で遭遇する症状の中で最も多いものの1つであり、その原因には長期管理を要する喘息から、周囲への感染対策が必要となる結核、生命を脅かす肺がんまで様々な疾患が含まれます。1つの検査のみで診断がつくことは少なく、容易ではありませんが、様々な視点からアプローチを試み診断・治療を心がけています。

近年では重症喘息に対して、抗IgE抗体、抗IL-5抗体、抗IL-5受容体α抗体などの生物学的製剤や気管支鏡を用いたサーモプラスティ（熱形成術）など治療の選択肢が増えてきました。いずれも適応症例は限られますが、積極的に取り組んでいきたいと思っています。

また従来から喘息、COPDの治療の中心となってきた吸入製剤ですが、様々な薬剤が“乱立”しているのが現状であり、いろいろ検討を重ねて患者

さんに合った使用を推奨、啓蒙していきたいと考えています。

肺がん診療においては、分子標的治療薬やがん免疫療法を中心とした治療の進歩は目覚ましく、長期生存例も徐々に増加してきました。しかしながら高齢化に伴い様々な問題も抱えており、呼吸器外科、放射線科、緩和ケア科と連携しながら最良の選択肢を探っています。

以上、最新の検査および治療に積極的に取り組み、地域の先生方と情報の共有をはかりたいと考えています。よろしくご厚意申し上げます。

《メンバー》

野村智呼吸器内科部長、芝靖貴医師、古林崇史医師



左から古林医師 野村呼吸器内科部長 芝医師

内視鏡センターからのお知らせ

眠ったまま胃カメラをしませんか？

平素より当院内視鏡センターの運営にご協力いただきましてありがとうございます。

当センターでは、「優しい」内視鏡検査をモットーに、安全な医療を提供しています。

そこで、2018年6月より、**鎮静下での上部消化管内視鏡検査**を本格的に導入いたします。

苦痛の少ない上部消化管内視鏡検査をご希望の方は、当院のふれあい地域医療センターまたは、内視鏡センターまでお問い合わせください。

消化器内科医師 水野 秀城

(お問い合わせ、予約のご連絡先)

富山市民病院 ふれあい地域医療センター予約専用 TEL 076-422-1114 (直通)

内視鏡センター TEL 076-422-1112 内線2072

研修・講演・勉強会のご案内

6月分

1. 地域連携症例検討会

※6月の地域連携症例検討会は、地域連携の会として下記のとおり行います。

日時：6月19日（火）19：30～ 場所：ANAクラウンプラザホテル富山 3階「鳳」

会費：6,000円（参加申込みが必要です。）

内容：（1）講演 『脳血管障害に対する脳血管内治療』

富山市民病院脳神経外科部長 毛利 正直

脳血管障害に対する脳血管内治療は外科的治療よりも歴史が浅いが低侵襲であり、デバイスや血管撮影装置の進歩により治療適応の範囲が広がっている。破裂脳動脈瘤が原因のくも膜下出血に対する瘤内コイル塞栓術は、導入初期では重症例や外科的治療では到達の難しい後頭蓋窩動脈瘤に限定され施行されていたが、新しいデバイスの登場、手術手技の熟練、周術期の管理方法の進化により適応となる病変は徐々に広がり現在では大部分の破裂脳動脈瘤に対し

て治療が可能となっている。また、これまでは脳梗塞の超急性期にはtPA静注療法が中心的役割を果たしていたが、現在では超急性期の血管内治療による血栓回収術が行われており、脳卒中ガイドライン追補2017では行うよう強く勧められるグレードAの治療となっている。このように脳血管障害に対する脳血管内治療は現時点でも必要不可欠な治療になっており、今後もその適応範囲が更に拡大することが予想される。

（2）懇親会

予告

平成30年7月10日（火） 19：00～20：15

場所：当院3階 講堂

内容：①ミニレクチャー（担当）皮膚科

②症例検討 2例（呼吸器血管外科・循環器内科）

2. 内科CPC

日時：6月12日（火）17：30～

場所：医局カンファレンス室

3. 緩和医療部会学習会

日時：6月5日（火）17：45～19：15

場所：地域医療研修センター

内容：テレビ会議システムを利用したがん看護事例検討会

4. 医療機器研修会

日時：6月26日（火）17：45～18：15

場所：看護外来

○テーマ：医療ガス（設備）

院内の設備・ライフラインを知ろう！
～電気・水道・医療ガス～

○講師：臨床工学技士 松下 翔悟

5. 糖尿病研究会定例学習会

日時：6月21日（木）17：45～18：30

場所：看護外来

○テーマ：今さら聞けないシリーズ
糖尿病ってどんな病気？

○講師：内分泌代謝内科医師 清水 暁子

6. 褥瘡対策学習会

日時：6月22日（金）17：30～18：00

場所：集団指導室

○テーマ：褥瘡のリスクアセスメントと看護

○講師：看護師 鎌 沙緒里

7. NST学習会

日時：6月25日（月）17：30～19：00

場所：講堂

○テーマ：①消化器解剖生理

②必要エネルギー量算出、患者・家族への説明

○講師：①副院長 藤村 隆

②管理栄養士 平井 美佐子

8. 医療安全研修 特別講演

日時：6月29日（金）18：00～19：00

場所：講堂

○テーマ：がん免疫療法適正使用Seminar

「がん免疫療法の展望と免疫関連副作用対策」

○講師：聖マリアンナ医科大学

呼吸器内科講師 古屋 直樹先生

9. 看護研修

《衛星研修S-QUE Eナース》 ※要予約

(1)○テーマ：現場事例に基づく急変対応

○視聴期間：6月12日（火）～7月6日（金）

(2)○テーマ：疾患分野別急変対応シリーズ

～もし目の前の患者さんが失神したら～

○視聴期間：6月26日（火）～7月20日（金）

※ふれあい地域医療センターに電話で申し込み下さい。

《新任看護職員研修》

救急蘇生（定員となったため申込を締め切りました）

日時：6月28日（木） 13：00～17：00

場所：講堂

平成30年度 富山市民病院

地域連携の会 講演会・懇親会のご案内

日時：平成30年6月19日（火） 19：30～

場所：ANAクラウンプラザホテル富山 3階「鳳」

内容：①講演会

『脳血管障害に対する脳血管内治療』

富山市民病院脳神経外科部長

毛利 正直

②懇親会

前々号からご案内しております「平成30年度 富山市民病院 地域連携の会」は左記のとおり開催いたします。地域の先生方と当院の医師との意見交換を身近に行える一年に一度の機会として、職員一同楽しみにしております。是非お越しいただきますようよろしくお願い申し上げます。なお準備のため参加申し込みが必要となります。

参加申し込みに関するご連絡は、ふれあい地域医療センター（TEL 076-422-1112内線2989）へご連絡をお願いいたします。



院内の専門職員のご紹介



日本看護協会認定
摂食・嚥下障害看護認定看護師

田中 順子

「口から食べる」が続けられるよう支援したい

摂食嚥下障害とは、先行期（認識）、準備期（口に食べ物を入れる・咀嚼）、口腔期（舌による送り込み）、咽頭期（嚥下反射により食べ物を咽頭から食道に送る）、食道期のいずれかに機能的障害をきたすことをいいます。

美味しいものや好きなものを「食べること」は楽しみの一つです。また、みんなで食べる食事はコミュニケーションの場であり、他者との交流を深め、社会生活を円滑にするなどQOLと大きな関わりを持ちます。

摂食嚥下障害看護に携わる看護師には、口から食べることを一人でも多くの人に、より長く続けてもらえるような関わりをもち、「嚥下障害者がその人らしく生きる」ことを支援する役割があります。

高齢化に伴い、疾患の他に加齢に伴う嚥下機能の低下が見られる方がおられます。嚥下機能が低下すると誤嚥のリスクも高くなります。ちょっとした姿勢の工夫や食べやすい食形態にするなど食べるための環境を整えることで安全に食べられることもあります。また、適切な口腔ケアは誤嚥性肺炎を予防するために重要だといわれています。

摂食嚥下サポートチーム（歯科衛生士・栄養士・ST・OT・NS）で協働し、入院中だけでなく退院先でも安全に「口から食べる」が続けられるように連携を図り食べる楽しみ、喜びに繋がるよう努力を続けていきますのでよろしくお祈りします。

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

6月

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
内科	清川	5日、7日、8日	外科・消化器外科 乳腺外科	泉	21日、28日
	寺崎敏	15日		寺田	28日
	家城	25日		佐々木	29日
	野村	15日	整形外科・ 関節再建外科	澤口	1日、8日、15日
	清水	29日		五嶋	14日
	水野	4日		重本	15日
	芝	18日	呼吸器・血管外科	湖東	11日、12日
	茶谷	6日		武内	14日、15日
	牧石	25日	精神科	伊東	22日
	西野	15日	皮膚科	野村	1日
	村松	12日	小児科	加藤	7日
	古林	4日	眼科	藤井	8日
脳神経外科	宮森	15日	歯科口腔外科	高市	14日、15日

※その他、急に不在となることがありますのでふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。 TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

編集後記

雨上がりの空に映える新緑の眩しい季節となりました。この紙面、すでにお気づきの方もいらっしゃるかもしれませんが、4月から紙面のデザインが変わりました。私たち編集委員も一部メンバー交替し、新しい風が吹きます。地域医療機関・施設の皆様にとって、よりわかりやすく、役立つ広報誌となるよう一層努力してまいります。

薬剤部 石川 見佳



作：病院ボランティア
篠崎 佳子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp

